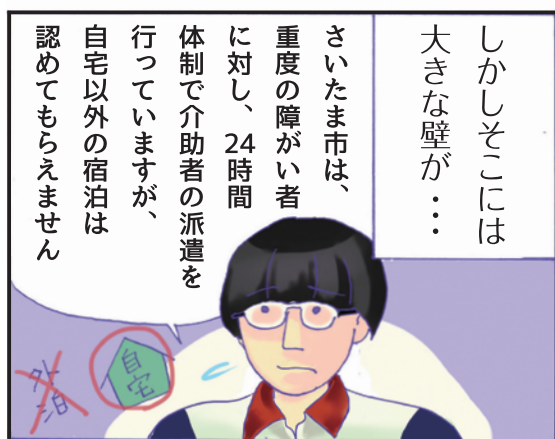


まんが
しづかいればーと

「なんでやねん!?!」

さいたま市議会議員
小川ひさし

外泊したら介助者の派遣を打ち切る! って **なんでやねん** の巻



裏面へ
つづく



重い障がいをもつ市民の暮らしに介助者による介助は不可欠です。これまで、市は自宅以外で宿泊する場合には、介助者の派遣を打ち切っていました。今回、高橋和樹選手のご意見をもとに自宅以外で宿泊する場合にも介助者の派遣を認める制度の改善に取り組みました。その結果、平成28年1月1日に制度改善が実現。その後、2020東京パラリンピック出場を目指す高橋選手は、平成28年3月の世界大会で準優勝し2016リオパラリンピックに出場しました。

プロフィール 小川ひさし



さいたま市議会議員(民進改革さいたま市議団)

1964年大阪市生まれ。1982年高校卒業後、漫才師西川きよし内弟子入門。4年6か月の修行後、吉本うめだ花月で「西川ひさし」として漫才師デビュー。1987年参議院議員に当選した師匠とともに政治の世界に。大阪から埼玉県へ。漫才師そして政治家西川きよしのもとで22年間修行。2011年さいたま市議会議員初当選。2015年2期目当選。

2014年第9回マニフェスト大賞特別賞受賞(漫才市政報告)

●妻、長女(27歳)、長男(24歳)、二女(20歳)

高橋選手プロフィール



高橋 和樹さん

リオパラリンピック
ボッチャ日本代表
年齢36歳
さいたま市中央区在住

勤務先
NPO法人自立生活センターくればす
<http://www.kurepasu.org>